

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ナノデス アクュロールII	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：アクュロール2

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

比較対照ボール：アクュロール

フレアーの幅 インチ

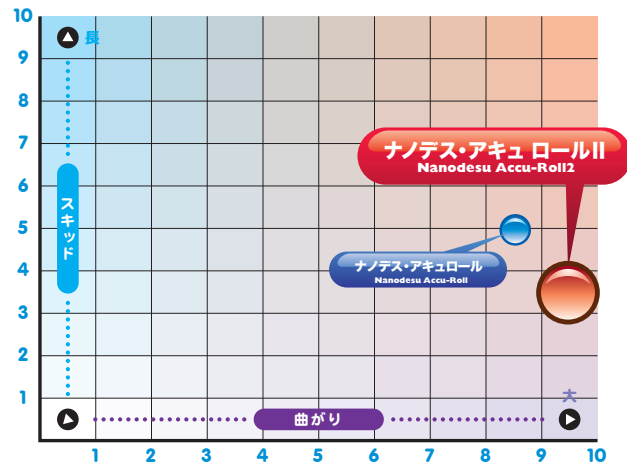
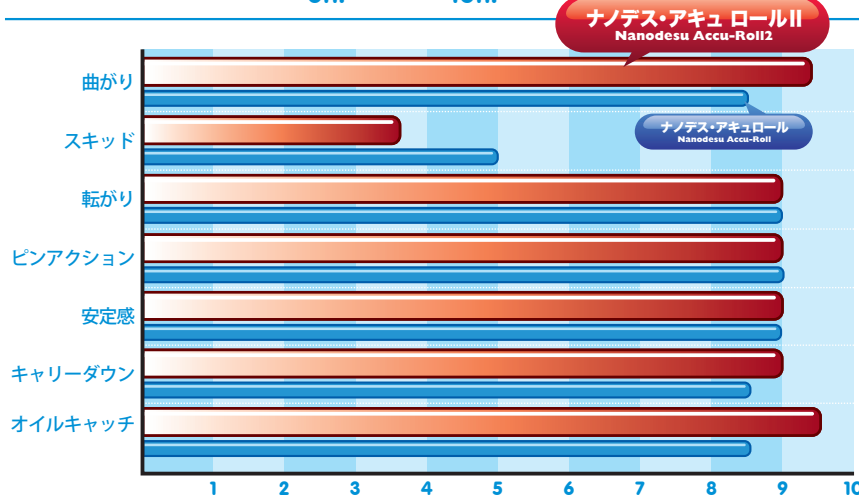
PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- パフ



ボールの評価

今年の4月下旬、Nanodesuブランドは新しくAccu-Rollとして生まれかわり、独特なキャッチ力とバックエンドリアクションは4か月をたった今でも高いニーズで絶えることなく発売され続けられています。私たちABSボール開発チームはさらなる息吹をAccu-Rollに注ぐべく、ここにNanodesu Accu-Roll2を発売します。

今回このAccu-Roll2に求めた開発コンセプトは、ヘビーオイル対応の手前の厚いオイルにもキャリアダウンにも負けない圧倒的なPerformanceです。そのPerformanceを担うCover Stockに”Nanoflex Hybrid With Fullerene C60”という、Multi CollarにすることでNanoflex Cover StockをHybrid化できた恩恵は、さらに独特なRa値(Cover Stockの凹凸の大きさ)とRs値(一定の幅の凹凸の数)を増やすことになり、絶大なPerformanceを得られる結果をもたらしました。ポリッシュ加工でも初代Accu-Rollを凌ぐ性能を得られましたが、私たちは#360、#600、#1000、#2000 Abralon加工を施し、”圧倒的なPerformance”にこだわりを持ちました。まず投球して感じられるのは中途半端なオイルではキャッチに負けて左へ曲がろうとするぐらい手前のオイル量を必要とします。そのイメージはMid Laneまで続きますので、ほぼ皆さんのレパトリーの中で一番曲がるボールの類のイメージで持って頂くか、かなりスピードが先行してしまうボウラータイプの方は必ずや武器になることを約束できます。Nanodesu Team Captainの田坂大輔プロにも開発段階で協力していただき、彼のスピードでもオイルに負けない曲りとキャッチを得られています。私自身、今までNanodesuの開発の中でこれほどキャッチが強く、バックエンドでネジれる感じが出たボールは他に記憶がないと思われるほどパフォーマンスの良さを感じています。

特記事項 Hybrid化されたCover StockはAccu-Roll2に新たな息吹を与え、圧倒的なパフォーマンスを見出しました。国産ならではの拘りを持った巧みな技が織りなす、極上なPerformanceを是非お試しください。